

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 11 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議などご家族様の出席が少ないのが現状。もっとご家族様と現状や課題を共有し合う、話し合いの場を設けることが必要。	定期的に家族会を開けるように、ご家族様にホームへもっと足を運んで頂く。ホームに来る日を増やしていく。	運営推進会議の議事録をご家族様に郵送し周知して頂く。もっと出席できるようにアンケートを実施する。その上で話し合いの場が作れるような機会を設ける。またイベントに出席して頂く。	12ヶ月
2	19	ご家族様がホームへ足を運んで頂く機会が少なくなっていたり、特定のご家族様しか見えていない。	もっとご家族様に足を運んで頂き、入居者様本人とご家族様の交流を増やしていく。また、一緒に外出や外泊の機会を増やしていく。	ご家族様に定期的な外出や外泊のお便りを出し、参加をお願いする。当ホームのイベントへの出席のお願いや定期的な面会の促しをする。そこから、一緒に外出や外泊を通じてご家族様との交流を浸透させていく。	12ヶ月
3	35	災害時、地域の方との連帯が希薄。避難する際に地域の方の連携が必要。	避難訓練をするときに地域の方にも参加して頂き、日頃の関係を構築していく。	地域の方に避難訓練のお知らせを配布、または回覧して頂き一緒に実施する。その回数を重ね関係を構築した上で、緊急応援時の手順などについて話し合いをする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。